

小児・AYA世代患者の緩和ケアにおける
ペイシエントジャーニーから考える

「きょうだい児」の感情と支援

「きょうだい児」の感情の
ペイシエントジャーニーを考えよう

2026年6月20日(土)
7:30~8:30

交流集会20 第6会場
福岡国際会議場 4F
409+410会議室



企画者

薬学生(きょうだい児)
弟の闘病生活をともに
過ごした経験から、
「きょうだい児」の想いや
支援について考え続けている



協力者:母

(患者家族)
子どもの闘病生活を
見守る中で、
家族としての葛藤や支えを
経験してきた

展示物

- ・「弟を通して学んだ小児がん患者の在宅終末期ケア・薬学生の視点」ポスター
- ・弟を支えた方々とのZINE(体験や想いをまとめた冊子)

